

法人（事業所）理念		「Living with～共に生きる～」という理念のもと、社会の中で自分らしく豊かな生活を送れるよう、「誰からも愛される人になってもらいたい」との思いで愛情いっぱいの療育・支援を行っていく。			
支援方針		子ども一人ひとりの発達や特性に応じた支援を提供し、個々の能力を高め、集団療育でコミュニケーション能力・自己表現・社会性を育む。専門的支援スタッフ（理学療法士・保育士・公認心理師）による療育で個々の能力を高める支援を強化している。			
営業時間		月～土・祝 10時00分～17時30分	休業日	日・年末年始（12/29～1/3） お盆（8/13～8/15）	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	ADL（日常生活動作）向上プログラムを実施。 心身ともに健やかな生活を送るための基盤づくりを支援し、できることを少しずつ増やし、自信につなげていく。			
	運動・感覚	理学療法士等が効果的な身体機能向上のサポートを実施。 ボッチャ等のアダプテッドスポーツプログラムを実施。 運動機能の向上と感覚の調整力を育て、日常生活の中で自分の身体を上手に使える力を身につけることを目指す。			
	認知・行動	思考力・判断力・表現力等の向上を図る。 保育士等による手作りの知育・玩具プログラムや就労を視野に入れた創作プログラムを実施。			
	言語 コミュニケーション	協働的な学びを通して尊重し合い、個性を最大限に生かせるように指導・支援を実施。 日常の会話や集団活動を通して、他者との関わり方や社会のルールを学んでいく。			
	人間関係 社会性	社会的・職業的自立を目指し、地域の公共施設を利用するなどのプログラムを実施。 地域の中で人と繋がっていきける力を身につけることを目指す。			
家族支援		保護者が子どもの発達や障害に対する理解を深め、適切に対応できるよう、個別の面談や助言。 家族のレスパイトのためのニーズにも対応。	移行支援		保育所・園や学校、特別支援学校等への情報提供、支援内容等の相互理解を図っている。
地域支援・地域連携		学校や園との情報共有や相談援助、地域の福祉施設や医療関係等との連携。		職員の質の向上	法人内で毎月一回、社内研修を行っている。また外部の研修や勉強会等も積極的に参加。
主な行事等		毎月ごとに目標・テーマを決め、季節にあわせたプログラムを実施（例：春の遠足・夏祭り・ハロウィンパーティー・運動会・クリスマスパーティー・発表会など）また、安全指導プログラムのなかで、避難訓練を定期的の実施している。			